

1 ニセ電話気づかせ隊の参加団体・参加人数（平成29年1月末現在）

参加団体数 9,763団体 (前月比+122団体)	参加人数 31万6,077人 (前月比+1,171人)
------------------------------	--------------------------------

2 被害阻止件数・阻止額

	阻止件数	阻止額
平成29年1月	40件	3,201万円
平成28年1月	30件	5,698万円

3 阻止好事例

○ ATM利用客による阻止

会社員男性がATMを操作中、隣で、携帯電話を使用しながらATMを操作していた高齢男性が「暗証番号」等と話していたので、声を掛けてATMの操作を中断させ、事情を聞くと「還付金を受け取る」と回答したので、警察に通報、被害を未然に防止した。

○ コンビニ店員による阻止

コンビニ店員が勤務中、来店した男性が深夜に15万円も引き出したので声をかけると、「アダルトサイトの登録のキャンセル料として15万円を電子マネーで支払うよう言われた」と回答したので、ニセ電話詐欺に気づき警察へ通報、被害を未然に防止した。

※ その他参考阻止事例（交番員による阻止）

交番員が、還付金詐欺被害防止対策の一環として、管内のATM付近で駐留警戒中、高齢男性が携帯電話で通話しながらATMを操作していたので、男性に声をかけた結果、男性は区役所職員をかたる犯人にだまされ、ATMにおびき出されていたことが判明、被害を未然に防止した。